

亜鉛めっき鋼面

公共仕様No.
DNT-改修・8-2-10

7章8節：耐候性塗料塗り(DP) VトップH上塗

使用材料一覧表

	規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1	JASS 18 M-109 変性エポキシ樹脂プライマー	エポニックス#90下塗-R	F☆☆☆☆	エポニックスシンナーB
2	JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 中塗り塗料	VトップH中塗	—	VトップH中塗用シンナー
3	JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 上塗り塗料3級	VトップH上塗	—	VトップH上塗用シンナー

塗装仕様

表7.2.3 亜鉛めっき鋼面の下地調整【RB種】

工程	塗料その他	面の処理
1	—	ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化し脆弱な部分及び錆等を除去し、活膜は残す。
2	—	素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。
3	研磨紙P240～320	全面を平らに研磨する。
4	—	溶剤ぶき

(注) 1.新規亜鉛めっき鋼面に塗装を行う場合は、RA種とし、工程1を省略する。

2.新規鋼製建具等に使用する亜鉛めっき鋼板は、鋼板製造所にて化成皮膜処理を行ったものとし、下地調整はRC種として、工程3に代えて油類除去(溶剤ぶき)を行う。

表7.8.2 亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗り【B種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
1	エポニックス#90 下塗-R	グレー ホワイト	主剤85: 硬化剤15	5～10	刷毛 ローラー	0.14	24時間以上 7日以内
				5～10	スプレー		
2	研磨紙P120～220						清掃後
3	VトップH中塗	各色	主剤85: 硬化剤15	5～10	刷毛	0.14	24時間以上 7日以内
				5～15	スプレー		
4	VトップH上塗	各色	主剤85: 硬化剤15	10～15	刷毛	0.10	—
				10～20	スプレー		

(注) 1.新規に塗装を行う場合は、A種とする。なお、工程4まで、製作工場で行う場合は、工程2は省略する。

2.新規鋼製建具等の下塗りの工法は、7.3.3(e)による。

3.JASS 18 M-109は、日本建築学会材料規格である。

7.2.4 亜鉛めっき鋼面の下地調整

亜鉛めっき鋼面の下地調整は、表7.2.3により、種別は特記による。特記がなければ、RB種とする。

7.8.3 亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗り

亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗りは、表7.8.2により、種別は特記による。

注意事項

* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。

そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。